



ごみの減量にご協力ください

ごみの減量には皆さん一人ひとりの行動が欠かせません。買い物をする際はマイバッグを持参する、生ごみを捨てる際は水分を十分に切ってから捨てる、雑紙は「燃やすごみ」で排出するのではなく、「雑誌・雑紙」の回収日に排出するなど、身近なことからごみの減量にご協力ください。

問い合わせ 清掃リサイクル課（市役所5階）

作ってみよう！ポスター&キャッチフレーズ 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

皆さんがごみを減らすためにやっていることや、まちをきれいにするためのアイデアなどをポスターやキャッチフレーズで表現してみませんか？

入賞作品は、広報おうめや市ホームページに掲載するほか、市役所ロビーに展示し、啓発活動に活用します。優秀作品は、来年度のごみ収集カレンダーにも掲載する予定です。

対象 小学4～6年生

テーマ 「ごみの分別」、「ごみのリサイクル」、「ごみを減らそう」

※テーマをひとつ選んでください。

応募条件 応募用紙は市内小学校、清掃リサイクル課で配布、市ホームページ（記事ID…543）からダウンロード可☆ポスター部門…四つ切り（縦54cm×横38cm）の画用紙に絵の具で描画。応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏にのり付け▷デジタル作品や立体作品は対象外▷オリジナルではないキャラクターは使用不可☆キャッチフレーズ部門…応募用紙に20文字程度で記入▷各部門1人1作品・共同作品は不可

応募方法 市内小学校在学者…8月28日までに各校または9月4日までに直接清掃リサイクル課へ▷市外小学校在学者…9月4日までに直接清掃リサイクル課へ

令和元年度ポスター部門金賞作品



4年生の部

5年生の部

6年生の部

令和元年度キャッチフレーズ部門最優秀賞作品

「分別は あなたの心と その手から」

ペットボトルの排出方法

▷外したキャップ、はがしたラベルは、「容器包装プラスチックごみ」（紫色のごみ袋）で排出してください。

▷収集・運搬の際にかさばらないように、なるべくつぶしてください。

▷排出の際は、ビニール袋には入れず、バケツや箱などの容器に入れ、朝8時までに道路に面した敷地内または決められた集積所に出してください。

ペットボトルの出し方



（経済産業省 <http://www.meti.go.jp/> からイラストを加工して使用）

ごみの排出は朝8時までに

市では、各家庭から排出されるごみについて、収集業者が午前8時～午後4時に収集しています。

収集状況はその日のごみの量や天候等によって変わるため、収集する時間帯は決まっていません。また、時間の指定もできません。

そのため、ごみを排出する場合は、収集日の朝8時までに自宅敷地内の道路に面した場所（集合住宅および戸別収集が困難な一部の地域では決められた集積所）に出してください。

朝8時以降に排出したごみについては収集を行うことができませんので、ご理解とご協力をお願いします。



繊維類の排出抑制にご協力ください

第4水曜日は、繊維類の回収日です。回収した繊維類の一部は海外へ輸出され、再利用されています。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により輸出先での受け入れが停止し、回収した繊維類の処理ができない状況です。状況が改善されない場合は、繊維類の収集を休止せざるを得ない事態となることも想定されます。このため、可能な限り自宅で一時保管するなど排出抑制にご協力ください。

状況が改善された場合は、市ホームページでお知らせします。

フードドライブを通年で実施します

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、集められた食べ物をフードバンク等に寄付する活動です。

市では、イベント等にあわせて年に4回、フードドライブを実施してきましたが、今年度は通年で実施します。家庭での食品ロスを減らす取り組みにぜひご協力ください。

受付日時 月～金曜日の午前8時30分～午後5時

※祝日、年末年始を除く

受付場所 清掃リサイクル課（市役所5階）

対象食品 缶詰（肉、魚、野菜、果物など）、インスタント食品、レトルト食品、嗜好品（インスタントコーヒーなど）、乾物（乾麺、海藻など）、乳幼児食品、調味料、お菓子など

※いずれも冷凍・冷蔵食品を除く

食品の条件 次のすべての条件を満たすもの

- ①未開封で包装や外装が破損していないもの
- ②賞味期限が明記されており、それが1か月以上あるもの
- ③びん詰め食品ではないもの
- ④包装や外装を他のものに押し替えていないもの
- ⑤生鮮食品以外のもの

※賞味期限のない塩や砂糖などは、①③④の条件を満たしていること

注意事項 受け取りの際に、種類や条件等を確認します▷食品の種類や状態によっては、お持ち帰りいただく場合があります。

バーベキューごみは持ち帰りましょう

川で遊ぶ機会が増える季節になりました。自然環境に恵まれた青梅市では、大勢のバーベキュー客が河原に集まります。

市では、定期的に河川の清掃を行うとともに、環境美化委員が「河川ごみ減量要請事業」としてごみの持ち帰りを呼びかけています。

きれいな河原で気持ちよく遊べるよう、皆さんもごみの持ち帰りにご協力ください。

※環境美化委員とは、環境美化指導員と環境美化推進員から構成されており、ごみの適正処理やごみの減量等に熱意と見識を有する市民の中から、自治会長の推薦に基づき、市から委嘱を受けた方で、皆さんの周りの環境美化にご尽力いただいています。

